



燦たり東郷

北九州市立東郷中学校 学校通信
令和6年度 第1号 (R6, 4, 12 発行)
発行者：校長 飯田 聖二



令和6年度のテーマ 「挑 ～和氣藹々と～」

4月8日(月)に始業式、4月10日(水)に入学式を行い、1年生23名、2年生17名、3年生18名の全校生徒58名と教職員一同で、70年目の東郷中学校がスタートしました。

着任式では4名の新しい先生をお迎えしました。3年生も2年生も落ち着いた態度で、昨年1年間の成長を感じ、今年はどれだけ成長するのだろうか、ワクワクしてきました。

入学式では、1年生の「頑張るぞ」という強い気持ちをひしひしと感じました。

全員で力を合わせて、東郷中学校の歴史に新たな1ページを刻んでいきましょう。

入学式式辞の一部を紹介します

新入生の皆さん、いよいよ3年間の中学校生活が始まります。東郷中学校の校訓は「真実」です。真実とは、嘘や偽りのないこととあります。まずは、自分に嘘をついたり、自分を偽ったりすることのないようにしてほしいと思います。その一歩として、「素直にごめんなさい」ができるようになってください。素直にごめんなさいができるようになることは、人としての成長につながります。この3年間の皆さんの成長を楽しみにしています。

ところで、東郷中学校は、これまで卒業生の皆様、保護者の皆様、地域の皆様にささえられ、今年、創立70年目の節目を迎えました。11月には、そのお祝いをします。この記念の年に入学した皆さんに、この1年間、頑張ってもらいたいことが2つあります。

一つ目は、「挑む」です。これからの時代は、答えのない問いに対して、自分自身がどう考え、どう行動するかが問われます。様々な事に対して、チャレンジしていくことが求められます。たとえうまくいかなかったとしても、そこであきらめるのではなく、なぜうまくいかなかったのかを考え、次のチャレンジにつなげることが大切です。また、失敗しても、人のせいにせず、きちんと受け止めることが成長につながります。さらに、失敗したからといって、めげるのではなく、「次こそは」と立ち向かう勇気も必要です。そうすることで、失敗は貴重な経験へと変わっていきます。中学校入学を機会として、一つでいいので、新しいことにチャレンジしてください。今、こうして皆さんの表情を見ていると、皆さんならできる、そう確信しています。この1年、先生たちは、様々なことを計画し、チャレンジしていきます。皆さんも一緒に、東郷中学校の歴史に新たな1ページを刻んでいきましょう。

二つ目は「和氣藹々」です。辞書には、「仲良く和やかな雰囲気満ちていること」とあります。勇気を出して挑んでも、うまくいくことばかりではありません。むしろ、思うようにいかないことのほうが多いかもしれません。その時に、周りの人は、うまくいかなかったことを責めたり笑ったりするのではなく、励まし、支えあってほしいと思います。東郷中学校は、小さな学校です。だからこそ、お互いに相手を思いやり、失敗しても温かく見守り、励まし、支えあう、そんな学校をみんなで作っていきましょう。

令和6年度 東郷中学校 職員紹介

70年目の東郷中学校の職員です。
一年間、どうぞよろしくお願いいたします。

お世話になった先生方

3月22日（金）に、修了式後の離任式で、4名の先生方とお別れをしました。長い間、お世話になりました。

<保護者の皆様へ>

創立70年目を迎え、「挑 ~和気藹々と~」をテーマに、この1年間、取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

4月20日（土）は、午後授業参観となっておりますので、弁当の用意をお願いします。また、授業参観後、1年生はふれあい合宿説明会、2年生は学年懇談会、3年生は進路説明会を行います。

奮ってご参加くださいますようお願いいたします。

